



学校のめあて

心豊かで  
たくましく  
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/](http://www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/)

## 毎月19日は「家族でいただきますの日」

来週から6月に入りますが、毎年6月は食育月間になっています。あわせて群馬県では、毎月19日を「いただきますの日」とし、「共食（きょうしょく）」をすすめています。家族や友人、地域の人などと一緒に食卓を囲んで食事することを「共食」といいます。子供の健やかな心と体を育む上で、「何をどれだけ」食べるかということも大切ですが、同時に「いつ、どこで、誰と、どのように」食事をするかということもとりわけ大切になってきます。普段から家族みんなで食事をしている家庭もあるかと思いますが、ライフスタイルの多様化などによって、家族みんなが集まって食事をする機会が減ってきているといわれています。



そこで、学校からの提案ですが、各家庭で「家族でいただきますの日」を設定していただき、食事の時に学校でのこと、お子さんの将来の夢や希望について親子で話をさせていただきたいと思います。そして、家族みんなで食事をする日を必ず毎月19日と決めるのではなく、各家庭の事情によって柔軟に設定してください。また、月に一度だけでなく、できるだけ日常的にこのような機会があるとよいと思います。このことが各家庭でのキャリア教育の推進につながります。

次に親子で話をする内容に関わる小学校のキャリア教育について触れることにします。小学校では、入学から卒業までの6年間で、子供たちの発達段階に応じてキャリア教育を進めています。そして、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程をキャリア発達と呼びますが、小学校の低・中・高学年のキャリア教育のポイントとキャリア発達課題はどのような内容で、具体的にどのようなことがねらいとしてあるのかを裏面で紹介します。ねらいとしている具体例が分かれば、家庭での話題にしやすいと思います。

裏面の資料を見ると、低学年のキャリア発達課題は3つあり、その一つに「①小学校生活に適応する」があります。この発達課題を踏まえたねらいの具体例として、「返事やあいさつをする。」「決められた時間や約束を守る。」「自分の気持ちや意見を伝える。」等があり、将来の夢や希望をもつという内容は出てきません。将来の夢や希望をもつという内容は、中学年の「発達課題②自分の持ち味を発揮して、役割を自覚する。」の内容に出てきます。よって、低学年のお子さんの家庭では、学校生活の中で子供たちが普通に行っていることを、食事の時の話題にすればよいことが分かります。ぜひ、参考にしてください。

## 各学年段階におけるキャリア教育

低学年のポイント：自分の好きなこと、得意なこと、できることを増やし、様々な活動への興味・関心を高めながら意欲と自信を持って活動できるようにする。

中学年のポイント：友達よさを認め、協力して活動する中で、自分の持ち味や役割が自覚できるようにする。

高学年のポイント：苦手なことや初めて挑戦することに失敗を恐れず取り組み、そのことが集団の中で役立つ喜びや自分への自信につながるようにする。

各学年段階	キャリア発達課題	発達段階を踏まえたねらいの具体例
低学年	① 小学校生活に適応する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・返事やあいさつをする。 ・決められた時間や約束を守る。 ・してよいことと悪いことがあることが分かる。</li> <li>・ありがとうやごめんなさいが言える。 ・自分の気持ちや意見を伝える。</li> <li>・係や当番の仕事に取り組み、その大切さが分かる。 ・作業の準備や片づけをする。</li> </ul>
	② 身の回りの事象への関心を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の気持ちを考える。 ・身近な人々の生活に関心をもち、積極的にかわわる。</li> <li>・身近で働く人の様子が分かり、興味・関心をもつ。 ・自分の生活を支えている身の回りの人に感謝する。</li> <li>・係活動や家での仕事などを通して、自分の役割の大切さが分かる。 ・お世話になった人々に感謝する。</li> </ul>
	③ 自分の好きなことを見つけて、伸び伸びと活動する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きなことと言える。 ・自分の好きなもの、大切なものをもつ。</li> <li>・自分のよいところを見付け、自信をもつ。 ・みんな仲良く学習したり遊んだりする。</li> </ul>
中学年	① 友達と協力して活動する中でかわわりを深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活を支えている人に感謝する。 ・友達の気持ちや考えを理解しようとする。</li> <li>・友達と協力して学習や活動に取り組む。 ・働くことの楽しさが分かる。 ・してはいけないことが分かり自制する。</li> </ul>
	② 自分の持ち味を発揮して、役割を自覚する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のよいところを見付ける。 ・友だちのよいところを認め励まし合う</li> <li>・自分の意見や気持ちを分かりやすく表現する。 ・いろいろな職業や生き方があることが分かる。</li> <li>・係や当番活動に積極的にかわわる。 ・互いの役割や役割分担の必要性が分かる。 ・将来の夢や希望をもつ。</li> <li>・計画づくりの必要性に気付き、作業の手順が分かる。 ・自分の仕事に対して責任を感じ、最後までやり通そうとする。</li> </ul>
	③ 自分の役割や責任を果たし、役立つ喜びを体得する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が挑戦したい役割を選択する。 ・自分の役割の必要性を理解し、責任をもって役割を果たそうとする。</li> <li>・活動において課題や困難が生じた場面において、解決方法を工夫して解決しようとする。</li> </ul>
高学年	② 集団の中で自己を生かす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやりの気持ちをもち、相手の立場に立つて考え行動しようとする。</li> <li>・自分の思いや考えを、場に応じた態度で適切に伝えることができる。</li> <li>・規範意識をもち、社会におけるルールや相手との約束を守るなど信頼される行動をとろうとする。</li> </ul>
	③ 社会と自己のかわりから、自らの夢や希望をふくらませる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活にはいろいろな役割があることやその大切さが分かる。 ・将来のことを考える大切さが分かる。</li> <li>・社会と自己のかわりから自分の特徴に気付き、自分らしい生き方や憧れる生き方について考える。</li> <li>・夢や目標に向かつてあきらめずに努力することの大切さが分かる。</li> </ul>